

学び方の手引き No.1 会議のすすめかた

☆各班の中で、企画を出し合ったり何かを決めるために、内容のある話し合いを行うための 基本的な姿勢を確認しよう。

会議のルール

最近、あなたはだれかにほめてもらったことがありますか？

逆に、だれかをほめてあげたことがありますか？

・・・強情でわがままで、臆病な人は自分より優れている人を決してほめたりしません。人の優れているところを認めることは、自分が劣っていることにつながっていると思っているからです。

・・・心が豊かな素直な人は、人をほめたり時には本気で注意をしたりすることができます。あなたははどうですか？

学級総会や班会議は、みんなの企画や意見を出し合って、よりよい企画・原案にパワーアップするための会議です。一緒に悩んだり、一緒に笑ったりしながら、前向きに「ヤル気」が出てくる会議にしましょう。

素直な気持ちで

*「この意見は自信があるからみんなにも協力してほしいなあ」

*「意見がまとまらなくて困っているので、良いアドバイスをくれないかなあ」

☆自分たちの気持ちを素直に伝えることが一番です。カッコをつけて、本当の気持ちと違うことを言うのはルール違反です。

☆アドバイスをきちんと受け止めることも大切です。

相手を認める

☆すべての参加者が平等な立場でなければいけません。(意外と難しいものです。)

☆発言する人が、言いたいことを気持ちよくいえる。質問したい人が気持ちよく聞ける。そういった会議にするためにお互いのこと、お互いの意見を尊重しましょう。

☆発言するのは常に一人ずつ。(ヤジは厳禁)

感情的にならない！

☆ストレートに言い過ぎて、言葉がきつくなってしまう場合も、お互いを傷つけるためのものではないことを理解しましょう。口論(口げんか)と議論(話し合い)は全く違います。どちらかが「ムカツ」ときて、議題からはずれてしまわないようにコントロールしましょう。